



九月七・八日の二日間にわたって第65回文化祭が行われました。どの学年もひとつにつて見る人に感動をいたえるような作品を作りました。クラスの紹介が深まり楽しく取り組むことができたと思われます。そこですてきな部と展示の部で最優秀賞を受賞したクラスの文化祭実行委員にそれぞれインタビューを行いました。

Q 1 舞台の部優秀賞「それゆけ！デンジマン」2年2組
A この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

Q 2 文化祭を終えて、何ですか。

Q 3 劇の練習をする上では大変だったことは何ですか。

Q 4 文化祭準備では、何ですか。

Q 5 実行委員をしてどうに感じましたか。

A いつも静かな人もやる気を出しても役にやりきついていたので、みんなのふだんを見られること。

A 「ミツシヨン・イン・ポッソブル」1年5組

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 身近にある不可能なことを可能にしたか

A 文化祭準備では、何ですか。

Q 1 いつも静かな人もやる気を出しても役にやりきついていたので、みんなのふだんを見られること。

A 「ミツシヨン・イン・ポッソブル」1年5組

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 文化祭準備では、何ですか。

Q 1 いつも静かな人もやる気を出しても役にやりきついていたので、みんなのふだんを見られること。

A 「ミツシヨン・イン・ポッソブル」1年5組

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 文化祭準備では、何ですか。

Q 1 いつも静かな人もやる気を出しても役にやりきついていたので、みんなのふだんを見られること。

A 「ミツシヨン・イン・ポッソブル」1年5組

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 文化祭準備では、何ですか。

Q 1 いつも静かな人もやる気を出しても役にやりきついていたので、みんなのふだんを見られること。

A 「ミツシヨン・イン・ポッソブル」1年5組

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 文化祭準備では、何ですか。

九月七・八日の二日間にわたって第65回文化祭が行われました。どの学年もひとつにつて見る人に感動をいたえるような作品を作りました。クラスの紹介が深まり楽しく取り組むことができたと思われます。そこですてきな部と展示の部で最優秀賞を受賞したクラスの文化祭実行委員にそれぞれインタビューを行いました。

Q 1 この劇をしようと思つたきっかけは何ですか。

A 英語の先生が小さい時にテレビでデンジマンを見ていましたと聞いてすめられたのですか。

Q 2 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなが自分の役割をしてくれたので助かりました。

Q 3 実行委員をしてどうに感じましたか。

A みんなで協力できましたから。

Q 4 文化祭を終えて、何ですか。

A 撮影と編集が文化祭前日までかかったこと。

Q 5 実行委員をしてどうに感じましたか。

A 大変だったけど、协力するところ。

Q 6 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 7 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 8 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 9 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 10 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 11 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 12 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 13 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

Q 14 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

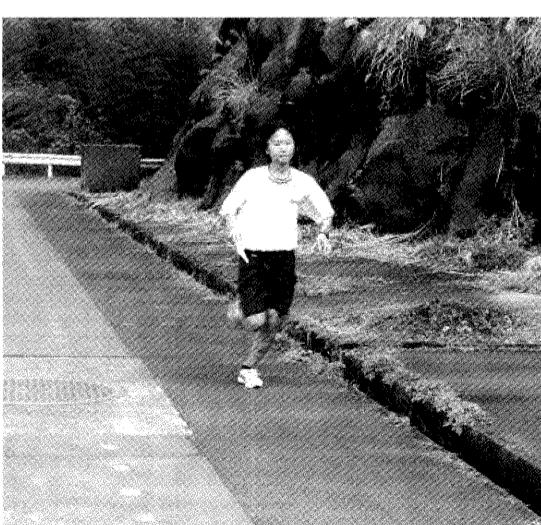
Q 15 文化祭を終えて、何ですか。

A みんなで協力できましたから。

文化祭



日遠行



九月十五日、加治木高校龍門祭の一環として、体育祭が行われた。当日は天候が心配されていたが、朝は曇りだったため、予定通り体育祭を行うことができた。各学年バッジの色ごとに紺色、黄色、朱色の三グループに分かれ白熱した戦いを繰り広げた。

重ね、本番に挑んでいた。各クラスで選ばれた応援団による演舞であつた。各学年知恵を絞つて考えられた演舞は、見るものも圧倒し、感動させてくれた。

龍門祭を締めく

た。各クラスで選出された応援団員から蜘蛛合戦やスウェーデンリレーなどの加治木高校独特的なものまで様々な種目があつた。その中でも見どころであったのは、やはり応援団による演舞であつた。各学年知恵を絞つて考えられた演舞は、見るものも圧倒し、感動させてくれた。

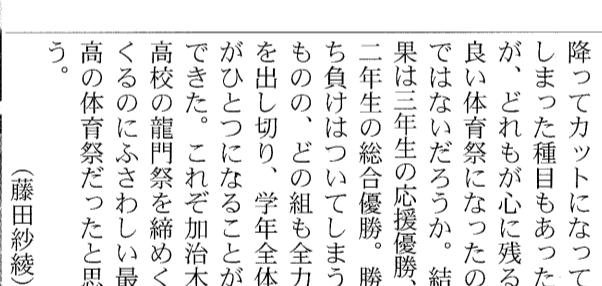
龙門祭を締めく

た。各クラスで選出された応援団員から蜘蛛合戦やスウェーデンリレーなどの加治木高校独特的なものまで様々な種目があつた。その中でも見どころであつたのは、やはり応

援団による演舞であつた。各学年知恵を絞つて考えられた演舞は、見るものも圧倒し、感動させてくれた。

龙門祭を締めく

体育祭



九月十五日、加治木高校龍門祭の一環として、体育祭が行われた。当日は天候が心配され、各学年バッジの色ごとに紺色、黄色、朱色の三グループに分かれ、白熱した戦いを繰り広げた。

重ね、本番に挑んでいた。各クラスで選出された応援団員から蜘蛛合戦やスウェーデンリレーなどの加治木高校独特的なものまで様々な種目があつた。その中でも見どころであつたのは、やはり応

援団による演舞であつた。各学年知恵を絞つて考えられた演舞は、見るものも圧倒し、感動させてくれた。

龙門祭を締めく

た。各クラスで選出された応援団員から蜘蛛合戦やスウェーデンリレーなどの加治木高校独特的なものまで様々な種目があつた。その中でも見どころであつたのは、やはり応

援団による演舞であつた。各学年知恵を絞つて考えられた演舞は、見るものも圧倒し、感動させてくれた。

龙門祭を締めく

